

# **SPORTS SOCIAL RESPONSIBILITY REPORT**

名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 2021-22シーズン ドルフィンズスマイル活動報告

# ご挨拶

# 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ株式会社 代表取締役社長 山下 雄樹



日頃より名古屋ダイヤモンドドルフィンズにご支援・ご声援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。引き続き 新型コロナウィルスの感染拡大という未曽有の事態に直面しておりましたが、ドルフィンズを支えてくださっ た全ての皆さまに、まずは感謝の意を表したいと思います。

2021-22シーズンは、一昨年始動した「ドルフィンズスマイル」の活動を最重要経営課題と認識し、昨年に引き続き、多くの協力・連携機関の皆さまと共にドルフィンズコミュニティが笑顔になれる活動に取り組んで参りました。

中でも、SDGs最重要項目とされる気候変動問題に対し、国連スポーツ気候行動枠組みの新基準に、昨年12月28日付けで署名し、2050年カーボンニュートラル(CO2排出量正味ゼロ)を目指す世界的キャンペーンRace to Zero(ゼロへのレース)に参画いたしました。

この新基準への署名は日本初となり、High-Ambition Track (高い目標を目指すトラック)にすでに参画している70以上の世界のスポーツ団体とともに、今後、ファンへの啓発活動も継続しながら、2030年の排出量50%削減、2040年の排出量正味ゼロを目指します。

今回の新基準への署名により、一層の努力が必要とされますが、ファンや地域社会を、言葉だけでなく本当の意味でよりよい未来にリードできるよう、全力を尽くします。

また、地球環境への貢献のみならず、苦しい状況にある人々にスポーツの力で勇気を与え、安心安全な地域 社会づくりに貢献するための様々な活動にも注力しており、地域課題やニーズに対応しながら、ファンの 皆さまのお声にもお応えする形で、選手も参画し継続的に実施していく予定です。

今後もドルフィンズ・コミュニティの皆さまが笑顔になれますよう、スポーツの力を活用し、社会的責任を 果たしていく所存でございますので、引き続きのご支援ご協力のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。

## クラブ方針 NAGOYA DIAMOND DOLPHINS CLUB PHILOSOPHY

# **VISION**

名古屋の誇り(シンボル)となるドルフィンズ。 地域の未来社会に貢献。

# MISSION

"Dream of NAGOYA"(名古屋の夢を拓く) 夢を追いかけ、限界を超えるべく、ひた向きに戦う。

# **ACTIVITY PHILOSOPHY**

「DO,RED.」

造語で「赤にする=赤に染めていく」という意思と、 "DO"lphins REDという2つの意味を込めている。選手・ ファン・名古屋の人々・街を、ドルフィンズレッドの「情熱・ 強さ・勢い」で赤く染めていく、夢の実現を目指す。

ご挨拶 概要について



# ドルフィンズスマイルについて

"Dolphins Smile"は、名古屋ダイヤモンドドルフィンズが、 地域への感謝の気持ちとして実施する社会的責任イニシア ティブで、「オフコートの3P」をコンセプトに、ドルフィンズ コミュニティが笑顔になれるよう、さまざまな社会貢献活動 をリードします。

「オフコートの3P」アクション ~PLANET, PEOPLE AND PEACE~

# **PLANET**

ドルフィンズは、世界で最重要課題となっている地球環境・気候変動(危機)問題へ一丸となって取り組み、環境に 配慮した事業運営に努め、またファンとともに地球環境に貢献するための活動を継続的に実施してまいります。

# PEOPLE

ドルフィンズは、地域社会において、弱い立場、苦しい状況にある人々に支援の手を差し伸べ、人権・ダイバーシティ等に関する人的環境の改善に取り組みます。また、経済的・社会的に恵まれない境遇にある子どもたちや、苦しい状況にある人々に笑顔や希望を届け、より多くの方々が健康で豊かな生活を送ることができるようサポートします。

# PEACE

ドルフィンズは、地域社会の人々が安心して暮らせるまちづくりに貢献します。また、防災・減災の意識向上のための活動に従事します。

ドルフィンズ スマイルの 詳細はこちら

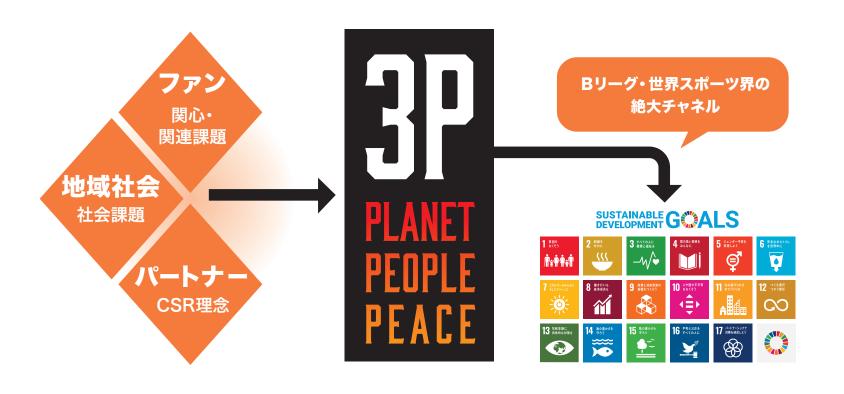




ご挨拶 概要について

# 名古屋ダイヤモンドドルフィンズは ドルフィンズスマイルを通じてSDGsに貢献しています

スポーツの力を活用した Planet, People, Peace の3つの分野における「オフコートの3P」アクションを通して、Bリーグ統合と同じ年に採択され、Bリーグ開幕の年に始動したSDGsの達成に貢献し、プロスポーツクラブとしての社会的責任を果たします。



#### ※SDGsとは?

SDGsは、「Sustainable Development Goals (サステナブル・デベロップメント・ゴールズ)」の略称で、世界共通の目標として、健康や教育、経済成長、気候変動などに関する17の持続可能な開発目標と169のターゲットが設定されており、いずれも2030年までの達成を目指すものです。

ご挨拶 概要について SI

#### PLANET 活動内容

# 日本初!「スポーツ気候行動枠組み」新基準に署名





2020年12月、グローバルスポーツ界が一丸となり気候 変動問題に取り組む国連「スポーツ気候行動枠組み (Sports for Climate Action Framework)」に日本 プロスポーツ1部所属クラブとして初めて署名し、 全ホームゲームで齋藤選手の啓発ポスターを掲示する など、気候変動問題に取り組んで参りました。今年度 は、2021年11月のCOP26にて発表された2つの新基準 にコミットし、2021年12月28日付けで署名しました。 この新基準への署名は日本初で、High-Ambition Track (高い目標を目指すトラック)にすでに参画して いる70以上の世界のスポーツ団体(2022年6月時点) とともに、2050年カーボンニュートラルを目指す世界 的キャンペーン "Race to Zero" に参画します。今後も ファンへの啓発活動も継続しながら、2030年の排出量 50%削減、2040年の排出量正味ゼロを目指します。

# ドルフィンズ初!ホームゲーム会場にて フードドライブを実施





2022年3月19日(土)、20日(日)にドルフィンズアリーナで開催されたホーム ゲームで、名古屋市環境局様と共催で、ドルフィンズで初めて、ホームゲーム会場で フードドライブを実施いたしました。事前に選手もフードドライブに協力し、動画 などで参加を呼びかけました。2日間で60名を超えるお客様にご協力いただき ました。286品目の食材、お米15kg、その他の食品93.8kg、合計108.8kgの食品 が集まり、賞味期限のチェックや食品のお届けは、認定NPO法人セカンドハーベ スト名古屋様にご協力いただきました。

#### セカンドハーベスト名古屋 様

セカンドハーベスト名古屋も現場でお手伝いさせていただきました。会場での実施は、 初めての試みにも関わらず、108.8kgもの食品が寄贈されたのは嬉しい驚きでした。 選手やファンの皆さまだけでなく、近隣の方も食品寄贈に立ち寄ってくださり、会場の 雰囲気を楽しんでいました。フードドライブが一つのきっかけになり、より多くの方が ドルフィンズアリーナに来ていただければ幸いです。「もったいない」を「ありがとう」に 変えるフードドライブをこれからも一緒に広げていきましょう!

#### 名古屋市環境局資源化推進室 様

フードドライブは、食品ロスの削減につながるとともに、食べ物を必要とする方の役に 立つことができる活動です。今回は、ドルフィンズ様と一緒に、試合開催日に合わせ、 一般の方向けのフードドライブを開催させていただきました。当日はファンの方を中心 に多くの方に参加いただき、皆様の関心の高さを実感しました。

概要について

活動内容

# PLANET

# オリジナル環境啓発POPをデジタル配布





2022年6月5日(日)の「環境の日・世界環境デー」に、日常生活の中で、環境の ことを考えられるように、選手やマスコットを使用した環境に関する啓発POPを 作成し、デジタルデータで配布、ファンへの啓発を行いました。

# 「みちにわマルシェ」に参加





昨年に続き2回目となるドルフィンズのブースは、昨シーズン より「プロスポーツビジネス研究会」として連携している名城 大学の学生が主体となって企画し、「街中にゴールを設置し、 多文化共生の場に」というアイデアを実現しました。シュート を楽しみながらSDGsを学べるブースには約100名のお客様 にご参加いただきました。また、「不要になったTシャツをエコ バックにする」ワークショップでは、非常用の防災の観点からも 利用できるエコバッグづくりを通して、ご家族で楽しみなが ら、SDGsをご体験頂きました。

※プロスポーツビジネス研究会とは:名古屋ダイヤモンドドルフィンズ が名城大学との連携・協力に関する協定の一環として、withコロナ 時代の社会課題解決をテーマに立ち上げた、学生と協業しアイデアを 実現していく協働ワーキンググループ。

# 世界最大級の消灯アクション 「アースアワー」に参加



「アースアワー」は、世界中の人々が同じ日(毎年 3月第4十曜日)・同じ時刻(20:30~21:30) に電気を消し、地球温暖化防止と環境保全の 意志を示す、世界最大級の消灯アクションです。 クラブ公式Twitterにて須田選手、坂本選手の 動画による消灯の呼びかけを行い、ドルフィンズ スタッフもアースアワーに参加いたしました。

### SDGsクイズを実施

2021年10月23日(土)、24日(日)に 開催された小牧会場開幕戦にて、オンラ インSDGsクイズを行いました。小牧 市は2021年6月にゼロカーボンシティ の表明を行い、地球温暖化対策を進め ています。今回は、小牧市環境対策課



様と連携し、小牧市で取り組んでいるSDGsの内容をクイズに盛り 込み、選手からのヒントをもとにクイズに挑戦していただきました。2日 間で、子どもから大人まで約150名のお客様にご参加いただきました。

#### 小牧市市長公室秘書政策課 様

来場した皆様に、環境に関するSDGsクイズに挑戦してもらいました。ドルフィンズ の選手からのヒントコメントやドルフィンズからプレゼントを提供いただき、地球 温暖化対策や小牧市の取組についてより多くの方に楽しく学んでもらえました。

### 小牧市「SDGs未来都市」啓発



2022年1月29日(土)に開催された パークアリーナ小牧での試合で、2021年 5月に尾張地域で初の「SDGs未来 都市」に選定されている小牧市と連携 し、小牧市のSDGsの取り組みに 関して、ビジョンを用いて動画で紹介し たり、小牧市のPRチラシを配布し啓発 活動を実施いたしました。

#### 小牧市市長公室秘書政策課 様

小牧市の取組を多くの方にご紹介させていただくことができ、また、来場の方 から「小牧市は魅力的なまちですね」とのお声がけもいただき、一緒にSDGsの 周知啓発をさせていただけたことに感謝しています。また機会があればぜひ 2030年の国際目標に向かってともにチャレンジさせていただきたいです。

ご挨拶 概要について

SDGsとは 活動内容

協力・連携機関一覧

主なメディア掲載一覧

# 活動内容 PEOPLE

# 「世界で活躍するプロスポーツ選手と多文化共生を 一緒に考える」シンポジウムに張本選手が参加



8月は「名古屋市多文化共生推進月間」です。2021年8月24日(火)に名古屋国際センターにて開催された「名古屋市多文化共生推進月間シンポジウム」に、中国生まれ・愛知県出身の張本選手が参加いたしました。「世界で活躍するプロスポーツ選手と多文化共生体験を一緒に考える」テーマでセッションが行われ、張本選手は、東京2020オリンピック競技大会で日本代表選手として自身が体験した外国籍選手との交流や、幼少期に言葉が通じなくてもバスケットボールを通して理解を深めた経験などをお話しました。

# 児童養護施設の子ども達を ホームゲームへ招待



2022年1月22日(土)に開催されたホームゲームで、名古屋市子ども青少年局子ども福祉課様とパートナー企業様と連携し、「ドルフィンズプログラム」として、児童養護施で記行いたしました。3年前から実施しているプログラムで、パートナー企業様のご支援により、これまで児童養護施設の子どもたちに、スポーツ観戦の機会を提供してきました。



※ドルフィンズプログラム:名古屋市内の児童養護施設で過ごす子どもたちへ、地域企業様と共にプロバスケットボールの試合に招待し、子ども達が普段見ることの少ない迫力あるバスケットボールの試合を現地観戦いただく企画。

# 赤い羽根共同募金

12月の寄付月間に合わせ、2021年12月5日(日)に開催されたホームゲームにて、愛知県共同募金会様と連携し赤い羽根共同募金を実施し、募金総額74,096円が集まりました。当日は、フロントスタッフやチームスタッフも赤い羽根を着用し、試合に臨みました。皆さまからお寄せいただいた募金は、社会福祉法人愛知県共同募金会を通じて、県内のさまざまな地域福祉の課題解決に使われるほか、コロナ禍での支援を目的に活用させていただきます。

#### 社会福祉法人愛知県共同募金会 様

年々募金額が減少している中、試合会場においてドルフィンズ様とコラボしたクリアファイルを活用した募金活動を行うとともにスタッフの皆様には赤い羽根を着用いただきました。会場にお越しの多くの皆様に募金へご協力いただき、また共同募金の周知にもつながった活動が実施できたと感謝しております。



ご挨拶 概要について SDGsとは 活動内容 協力・連携機関一覧 主なメディア掲載一覧

# PEOPLE

# オレンジリボン運動(パークアリーナ小牧)



11月の児童虐待防止推進月間である、2021年11月10日 (水)パークアリーナ小牧にて開催されたホームゲームで、 小牧市こども未来部様と連携し、児童虐待防止推進月間 に「オレンジリボン運動」を行いました。フロントスタッフ やチームスタッフもオレンジリボンを着用し試合に臨みま した。児童虐待は近年件数も急増し、社会全体で解決 すべき重要な問題となっています。



#### 小牧市こども未来部子育て世代包括支援センター 様

小牧市では、児童虐待の早期発見・早期対応のため、各関係機関と連携を強化し、迅速な対応を心がけています。会場に来場された方に高い関心を持ってもらうことができ、試合前にも関わらずご協力していただいた選手、スタッフの皆様には大変感謝いたします。これからも児童虐待防止のため、この取組にご一緒できる機会をいただければ幸いです。

### 「こころの絆創膏」啓発



3月は自殺対策強化月間です。コロナ禍となった、令和2年度では子ども・若者や女性の自殺者数が増加傾向にありました。ドルフィーナDAYとして開催された、2022年3月19日(土)、20日(日)、23日(水)に行われたホームゲーム会場にて、名古屋市健康福祉局様と連携し、相談窓口情報が掲載された「こころの絆創膏」を配布しました。

※ドルフィーナDAYとは:3月8日の「国際女性の日」に近いホームゲームをドルフィーナDAY(ドルフィーナ=ドルフィンズの女性ファンの総称)として女性に喜んでいただける企画を実施する日

### 名古屋市健康福祉局健康部健康増進課 様

名古屋ダイヤモンドドルフィンズ様より女性向けイベントに合わせ、3日間にわたり「こころの健康」に関する周知・啓発の機会をいただきました。会場にお越しいただいた多くのファンの皆様にブースに訪れていただき、本当に感謝しております。今後もこのような取組みを続けさせてただければ幸いです。

# オレンジリボン運動(ドルフィンズアリーナ)



名古屋市の「児童虐待防止推進月間」である5月、ドルフィンズアリーナで開催されたホームゲームで、認定NPO法人CAPNA(子どもの虐待防止ネットワーク・あいち)様、NPO法人チャイルドラインあいち様と連携し、オレンジリボン啓発活動を実施しました。

#### NPO法人チャイルドラインあいち 様

いじめや虐待、コロナ禍など取り巻く 環境が厳しくなる中、子どもたちは色々 な思いを抱えています。今回、名古屋ダイ ヤモンドドルフィンズの試合を観戦しに きていた子どもたちに、少しでもチャイル ドラインを知って貰う活動が出来た事を 大変嬉しく感謝しております。これからも 子どもたちだ笑顔になれるような取り組 みをご一緒させていただければと思って います。

#### NPO法人CAPNA

(子どもの虐待防止ネットワーク・あいち) 様

CAPNAは「小さな人の笑顔のために」を合言葉に、子どもの虐待防止に取り組む NPO団体です。ドルフィンズアリーナに集まった熱心なドルフィンズファンにオレンジリボン(子どもの虐待防止のシンボル)や児童相談所虐待対応ダイヤル「189」を紹介することができました。このような機会を与えて下さったドルフィンズに感謝します。これからもCAPNAはドルフィンズを応援します。

ご挨拶 概要について

SDGsとは

活動内容

協力・連携機関一覧

主なメディア掲載一覧

# PEOPLE

### 「人権」啓発



12月4日から10日の「人権週間」に合わせて、2021年12月18日(土)、19日(日)のホームゲーム会場で、名古屋法務局様と連携し、人権に関する啓発活動を行いました。人権ブースでは、啓発物のコラボクリアファイル、ボールペンを配布し2日間で1,000名のお客様にお受け取りいただきました。

#### 名古屋法務局人権擁護部 様

「人権週間」には、全国的な人権啓発活動を展開し、人権尊重 思想の普及高揚を呼びかけています。今回は、ドルフィンズ様 と連携して試合会場でチラシや人権啓発物品の配布を行った ことにより、多くの方々に、人権について知り、考えてもらう きっかけを作ることができたと感じています。

### 「ヘルプマーク」啓発



12月3日から9日の「障害者週間」に合わせて、2021年12月4日(土)に開催されたホームゲーム会場にて、名古屋市健康福祉局障害企画課様と連携し、ヘルプマークの普及啓発活動を実施いたしました。会場では、名古屋市スポーツコミッション様と連携して行っている「ドルフィンズクエスト」のクイズにも、ヘルプマークに関する問題が出題され、ヘルプマークをつけている方をみかけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、具体的な対応方法についてファンに発信しました。

### 名古屋市健康福祉局 障害福祉部障害企画課 様

試合会場に来場された方へ普及啓発 活動のチラシをお渡しする際にも、「これ見たことある!」といった声を お聞きし、以前より認知度が高まって いることを実感しています。ドルフィン ズの選手が紹介してくれることで、 ヘルプカードと合わせて、市民の 皆様に興味を持っていただく貴重な 機会となっています。

# 献血呼びかけ



名古屋駅前献血ルームゲートタワー26様と連携し「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ展」を開催、ドルフィンズのユニフォームや選手の等身大パネル展示を行い、献血にご協力頂いた方々に試合で利用できるクーポン券を配布いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、献血バスを配車する団体献血の中止が相次ぎ、年始から必要人数に達した日は少なく、非常に厳しい状況を受けての実施でした。

2022年1月22日(土)にドルフィンズアリーナで開催されたホームゲームで、選手の動画を用い、献血協力の呼びかけ、ブースでの啓発活動も行いました。

#### 愛知県赤十字血液センター 様さま

昨年に引き続き、本年も名古屋ダイヤモンドドルフィンズ様に献血の呼びかけや啓発活動にご協力頂いたところ、今回も多くの反響がありました。SNSでの選手の献血呼びかけ動画は、多くの方に献血の必要性を知って頂くことができ、実際にドルフィンズのSNSを見て、初めて献血に来たというお声を頂きました。さらに、当献血ルームで実施した「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ展」は、来所された献血者の方に喜りで頂けた、非常に魅力的な展示企画となりました。今後も多くの方に喜んで頂けるような取組みを、ご一緒させていただければ幸いです。

# 活動内容 PEACE

# SDGs学習アトラクション 「ドルフィンズクエスト」実施



2021-22シーズンホームゲーム、ホームアリーナのドルフィンズアリーナにおいて、名古屋スポーツコミッション様との共催事業として、小学生を対象に、SDGsを楽しく学べるクイズラリー型体験学習アトラクション「ドルフィンズクエスト」を開催いたしました。様々な社会課題を学べるよう、シーズンを通して、毎月変わるSDGsのクイズに挑戦して頂き、全問正解の缶バッチを集めたファンに、選手との記念撮影や、非売品グッズへの交換を行いました。

※ドルフィンズクエスト ドルフィンズが名古屋市スポーツコミッションと連携し、楽しく社会課題を学ぶ機会を提供することを目的として実施





ご挨拶 概要について

# 協力•連携機関一覧

# ドルフィンズスマイルの活動は、企業・団体様の ご支援ご協力により実施しております

※各カテゴリ、プロジェクト実施順、敬称略

### 【行政機関等】

- ・名古屋市観光文化交流局国際交流課(多文化共生シンポジウム)
- ・名古屋市環境局資源化推進室(フードドライブ)
- ・名古屋市健康福祉局健康部健康増進課(こころの絆創膏)
- ・名古屋市子ども青少年局子ども福祉課(ドルフィンズプログラム)
- ・名古屋市役所健康福祉局 障害福祉部障害企画課(ヘルプマーク)
- ・名古屋スポーツコミッション(スポーツ市民局スポーツ戦略室)(ドルフィンズクエスト)
- ·名古屋法務局人権擁護部(人権啓発)
- ・小牧市市長公室秘書政策課(SDGs未来都市啓発活動)
- ・小牧市市民生活部環境対策課(SDGsクイズ)
- ・小牧市こども未来部子育て世代包括支援センター(オレンジリボン)
- ・「なごや環境大学」実行委員会、名古屋市(みちにカマルシェ)

### 【NPO·地域団体】

- ・認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋(フードドライブ)
- ・認定NPO法人CAPNA(オレンジリボン)
- ・特定非営利活動法人チャイルドラインあいち(オレンジリボン)
- ・ 錦二丁目まちづくり協議会(みちにわマルシェ)
- ・愛知県赤十字血液センター 献血ルームゲートタワー26(献血)
- ・ 社会福祉法人愛知県共同募金会(赤い羽根共同募金)
- ・東区社会福祉協議会(赤い羽根共同募金会)

### 【教育機関】

・名城大学「スポーツビジネス研究会」

ご挨拶 概要について SDGsとは 活動内容

# 主なメディア掲載一覧

### 【ドルフィンズスマイル取り組み】

### 環境省webサイト COOL CHOICE

https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/sports/topic/202202 1.html

# 【「スポーツ気候行動枠組み」新基準に署名】

### 環境省webサイト COOL CHOICE

https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/sports/action14.php

### 【多文化共生シンポジウム】

### 朝日新聞デジタル

https://www.asahi.com/articles/ASP956TKGP8SOIPE01R.html

# 【フードドライブ】

### 中日新聞

https://www.chunichi.co.jp/article/438306?rct=aichi

### 朝日新聞

https://www.asahi.com/articles/ASQ3W7TKDQ3SOIPE00T.html

### く主催者等による活動掲載>

# 【フードドライブ】

### 認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋

https://www.2h-nagoya.org/information/lecture/5844

### 名古屋市ホームページ

https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000096920.html

# 【ドルフィンズクエスト】

### 名古屋市ホームページ

https://www.city.nagoya.jp/sportsshimin/page/0000146152.html

### 名古屋スポーツコミッションホームページ

https://nagoyasc.jp/news/narticle/10.html

# 【人権啓発】

# 名古屋法務局ホームページ

https://houmukyoku.moj.go.jp/nagoya/content/001349430.pdf

主なメディア掲載一覧

※これまでの活動は、下記の国内外主要メディア・イベント等でもご紹介頂きました。

# Sport Positive Summit 2020/2021

国連とIOCが初共催するスポーツとサステナビリティに関するハイレベルサミット https://www.sportpositivesummit.com/

(プラスティックフリー、「スポーツ気候行動枠組み」署名について)

# Sport For Smile スポーツxサステナビリティフォーラム(2021年1月)

北米初の「スポーツ気候行動枠組み」署名団体ニューヨーク・ヤンキースと共演登壇 https://www.sport4smile.com/archives/1078

# Japan Times

"Diamond Dolphins join effort to fight climate change through sports"

https://www.japantimes.co.jp/sports/2021/02/10/basketball/b-league/diamond-dolphins-climate-change/(「スポーツ気候行動枠組み」署名について)

## 日経SDGsフォーラム特別シンポジウム~スポーツの力が創る、持続可能な社会~(2022年5月)

https://channel.nikkei.co.jp/202205sports/13a0i.html

(「スポーツ気候行動枠組み」署名について)

ご挨拶 概要について SDGsとは 活動内容 協力・連携機関一覧